

道路特定財源制度の堅持に関する緊急要望

21世紀のわが国において、地域の特性を活かした国土の均衡ある発展を図り、真の豊かさを味わうことのできる、ゆとりと美しさに満ちた暮らしの実現を目指す上で、国民の安全で便利な日常生活を支える地域の道路網を始め、国土の骨格を形成する高規格幹線道路、地域間の連携や交流を促進する地域高規格道路等の整備は、極めて重要かつ緊急の課題である。

よって、国におかれては、長期的な視点に立って道路整備事業を積極的、計画的に推進するため、国と地方公共団体が共に必要とする道路特定財源制度を堅持し、所要の財源を確保されるよう要望する。

平成12年7月18日

全 国 知 事 会